

# 実体顕微鏡 変倍式 XT-2040

この度は、実体顕微鏡 変倍式 XT-2040をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

ご使用に際し、本取扱説明書を最後までお読みいただき、正しい使い方であらう長く御愛用くださいますようお願い申し上げます。

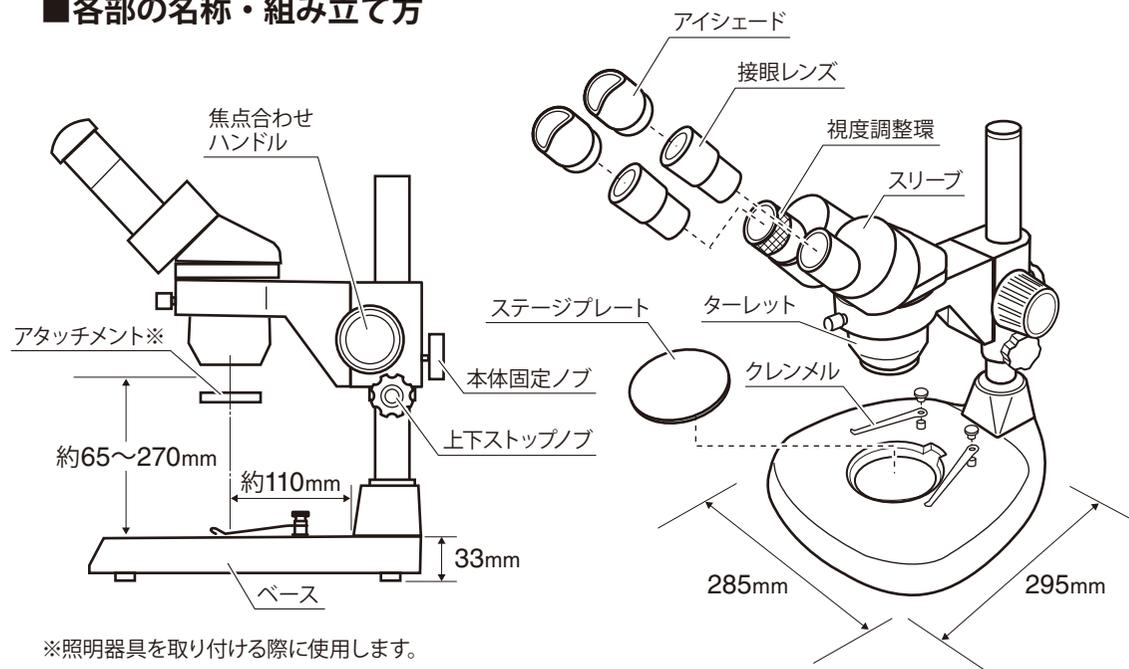
## ■ご使用にあたって

- 本器は精密機器ですので、操作中や持ち運びのときに、本体への衝撃や過大な圧力を加えないよう取り扱いには、十分注意をしてください。
- 振動の多い場所、直射日光のあたる場所やほこりの多い場所、高温になる場所は避け、温度変化および湿気の少ないところを選んでください。
- レンズ面に汚れ、指紋などをつけないようご注意ください。
- レンズ類の清掃は、レンズ専用布やガーゼで軽く拭く程度にしてください。
- 左右の焦点合わせハンドルを互いに逆方向にねじったりしないでください。故障の原因となります。
- 使用しないときは本器に付属専用カバーなどをし、湿気が少なく、カビが発生しにくい場所に保管してください。

## ■仕様

総合倍率	20×・40×
対物レンズ	2×・4×(ターレット式)
接眼レンズ	WF10×(視野数19mm)
作動距離	105mm
接眼部傾斜角	45°
焦点調整	鏡体上下動式
スタンド	ポールスタンド方式
ステージプレート	φ95mm 黒/白アクリル板
眼幅調整範囲	55~75mm
視度調整範囲	±5ディオプター
照明	別売のリング照明装置取付可能 アタッチメント径：φ48mm
ベース	L295×W285×H33mm
本体質量	約3.7kg

## ■各部の名称・組み立て方



※照明器具を取り付ける際に使用します。

## ■使用方法

### 1. 試料のセット

- ① 試料をステージプレートの中央にセットします。
- ② 試料を必要に応じ、クレンメルで押さええます。

### 2. アイシェード使用

- メガネをしない場合：  
視度調整環が回転しないように手で押さえ、接眼レンズを回し、アイシェードの向きを観察者の顔に合わせ、眼を近づけて観察します。
- メガネ使用の場合：  
アイシェードを外して観察します。

### 3. 眼幅調整

左右の手で左右のスリーブを持ち、接眼レンズを覗き、左右の視野が一致するようにスリーブを調整します。

### 4. ピント調整・視度調整

- ① 右側の接眼レンズを右目で覗きながら、焦点合わせハンドルを回して試料にピントを合わせます。
- ② 左側の接眼レンズを左目で覗いて視度調整環を回し試料にピントを合わせます。
- ③ 必要に応じ、ターレットを回転させ倍率を変え、観察します。

※ワンタッチで対物レンズの倍率を変えることができます。